

(長野地域)

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	長野市松代町の観光活性化のための電動アシスト自転車有料レンタサイクル
事業主体 (連絡先)	みどりの自転車 長野県長野市西長野町 209-1 みどりの自転車 会長 倉嶋康 (026)232-3456
事業区分	特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード事業
総事業費	2,600,885円(うち支援金: 1,831,000円)

事業内容

松代町は、古くからの城下町の風情ある街並みや文化財が残る、歴史と伝統的な街であるが、長野市の中心街からも離れ、訪れる観光客も少ない現状でした。

そこで、NHK 大河ドラマ「真田丸」の放映を機に、松代を訪ねる観光客に、ゆっくりと松代を散策してもらおうと、電動アシスト自転車のレンタサイクルを企画しました。

旧松代駅舎待合室を受付場所として、電動アシスト自転車 10 台用意し、3 時間以内 500 円で貸し出しました、



【貸し出し風景】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があつたか、項目毎に記載すること。

- ① 貸し出し場所隣にある地元ボランティアの方々と、観光案内や自転車紹介で積極的な連携プレーをして、松代の活性化に大変役立ち喜ばれました。
- ② 電動アシストの利点を生かして、松代の観光エリアを川中島古戦場、大室古墳群、松井須磨子の記念碑など町内だけでなく千曲川北岸まで広げました。
- ③ レンタル営業時間外の夜間は、地元若者たちの要望を入れて「ステーションバー」の営業場所として開放したため、予期しなかつた若いエネルギーの活性化にもおおいに貢献しました。

【目標・ねらい】

- ① 地元との協力による活性化
- ② 松代に観光客を多数誘致する
- ③ 排他色の強い城下町を開放的にしたい

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

※自己評価【C】

【理由】

松代活性化に役立ち理解・協力を数得たが、大変な赤字を残した。また責任者病死による挫折で組織が分散し、続ける」計画がしりすぼみになったのがマイナス。

地元活性化に役立った一方、入込は上田を見たついでにが多く、観光バスのため自転車利用者が少なく、4月9日～5月22日のGWを含むシーズンですら110人。電動に不慣れな人も多く、アンケートでも最多が「利用料が安い」が多いように収入面は目算外れ。さらに年半ばで責任者が突然死する不幸もあって、最初の「毎年松代で」の計画は1年でやめざるを得ませんでした。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある